

# グローバル通信

長崎県立口加高校高等学校グローバルコース 第4号 令和4年7月20日

グローバルコースの1年生が、フィールドワークに行って南島原のジオの見どころを学びました。

## 面無橋

石は少し丸い安山岩でできていて、流通が途絶えてしまわないために丈夫な橋が作られたことを知りました。昔は石を組む技術が高かったことがわかり、面無橋の歴史を感じることができました。



## あこうの木

アコウの木。締め殺しの木とも呼ばれています。木根が地表から出ているという特徴があり、木が複雑に絡まっているので、石垣を崩れにくくしています。根元の真ん中の穴はインスタ映えスポットです!!





## 早崎海岸

次に早崎海岸をみて、海流がもたらす良い影響について学びました。そこでは、早崎の海流の速さが、観光スポットのイルカウォッチングに影響していたことを知り、自然環境を生かした観光地を作ることに魅力を感じました。

## 原城跡の地形

原城跡に行って島原・天草一揆の背景に火山があったことを学びました。海岸でサンゴモの死骸が引き潮の時に出現するという真砂を実際に見て昔から今にかけての繋がりを感ずることができました。



## 【感想】

今回のフィールドワークで、南島原のジオの見どころを知れました。

南島原はたくさんの自然と歴史があるので、観光地として外国人観光客にも人気がでると思います。